

「住みよこ 環境ひろの」

三、環境整備事業

策であります保育所統合問題につきましては、十四年度において、各保育所保護者懇談会を経て、村内四地区における地区懇談会、更には各地区において具体的な内容について説明会を開催し、統合について村民各位の理解と協力の手順を踏んでまいりました。

議会におきましても、保育所再編計画に基づく統合問題につきましては、最優先課題として、すでに建設地をはじめ、整備計画、コンペによる設計書の対応等についての議決を載せているところであり、十五年七月に申請書を提出したたく鋭意取り組んでおるところであります。

村民各位のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

整備計画としましては、敷地面積三、三〇〇平方米、建築面積七〇〇平方米、定員数七〇名、構造木造平屋建・整備計画、平成十五年設計(建物・造成・環境整備)平成十六年度建築工事、環境整備工事、旧建物解体撤去工事、遊具工事。総事業費建物建築・環境整備工事合わせた事業費およそ二億六千万円。子育て支援センターも含め職員数十四名となっております。

桑畑地区簡易水道事業につ

きましては、十五年度は二年目であり、事業費として凡そ七千七百六十七万五千円を予定しており、浄水場内整備等外となっております。

桑畑温泉につきましては、関係地権者の方々を始め、桑畑地区管理組合の皆様方の特段のご支援ご協力を戴き、十四年十二月一日にオープンさせて戴き、村内外の利用客に大変喜ばれており、特にサウナと海拔三十メートルの眺望の景観が好評を博しているようで皆様と共に喜び合いたいと存じます。

公営住宅整備事業につきましては、平成十五年度から十八年度まで易国間地区建設予定二十一戸、概算事業費一億一千万円を予定しております。

次に総合行政ネットワーク構築事業(「L・G・W・A・N」として電子政府・電子自治体推進のため、国・地方を通じる共通基盤を平成十五年度までに、全自治体に整備し、総合行政ネットワークを構築する

こととし、これにより、行政情報の電子化、申請・届出手続きの電子化、ペーパーレス化等が図られ、すべての国民がITの恩恵を享受できるようになるわけで、村ではこれを機会に庁内のネットワークを構築し、事務の合理化を推進することといたしております。

総事業費は一千二百万円が見込まれており、そのうち八割程度が特別交付税で措置されることとなっております。

すべての自治体が住民基本台帳ネットワークと同様に平成十五年度中に整備しなければならぬ事業であります。

更には防災行政無線個別受信機取付事業につきましましては、防災行政無線の輻射対策として、全戸に個別受信機を整備する事業費としまして、七千万円程度が見込まれており、議会と協議の上、十五年度当初予算に計上して、実施したいと考えております。

また地域防災の整備を計るために、水槽付消防ポンプ自動車購入事業の更新では事業費およそ四千八百万円をもって一台購入し、安心して住める村づくりを努めてまいり所存であります。

更に、東京消防庁消防学校

「観光による 村おこし」

五、観光対策

職員入校派遣事業として、救急救命士養成課程へ昨年度に引き続き職員を入校させて、救急救命士の資格を修得させ、高規格救急車の配備に対応できる環境を整備することといたします。

「村ひろは 人づくり」

四、教育文化対策

語学指導等を行う外国青年招致事業(「JETプログラム」)につきましては、「国際時代」に対応できる人材の育成を図るため、昨年七月十九日から平成十五年七月二十八日まで外国語指導助手による指導を実施しています。

文化と人づくりにつきましては、昨年度に引き続き、同志社大学との交流(外国人留学生)更に人材育成の面からも風間浦中学校二年生全員による交流も実施してまいりたいと考えております。

また毎年好評を博しております産業文化まつり、健康フェスティバルも引き続き実施してまいり所存であります。

更には商工業振興のために、消費購買力の地域外流出に歯止めをかけ、経済活動を活性化する機能と役割を果たし、地域住民の福祉向上と消費機会の確保により商工業の活性化につなげるために事業展開を図る目的をもって、本年度も風間浦村商工会に対する補助金の交付を行ない、昨年度の実績を踏まえ、年度当初から実施できるよう、商工会からの要望に基づき事業展開を図っていきたくと考えております。

村民各位のご理解とご協力を切にお願い申し上げます、年頭にあたってのごあいさつといたします。